

10月のあんなことこんなこと

TOMONI

ともにだより

平成26年11月4日
北海道大学保育所 ともに

10月15日 お誕生会をしました！



Sちゃん(5歳) Kちゃん(3歳) Sくん(3歳) Tくん(3歳) Kくん(1歳)
そして9月生まれのFちゃん(4歳)のお誕生会をしました。1歳のKくんは堂々と、3歳のSくん、Tくん、Kちゃんはニコニコ、5歳のSちゃんと4歳のFちゃんは少しおすまし顔で入場です。お誕生カードを渡されると、どの子もすぐに開いてとてもうれしそうな表情をしています。今月はみんなの大好きな「だるまさん(㊤)」と、ちょっぴり不思議な外国のおまつり「ハッピーハロウィン」のおはなしをペープサートで見ました。

10月22日 収穫祭をしました！



雨の予報が見事にはずれて当日は朝からぽかぽかとよい天気！朝からにじぐみさんとつきぐみさんがデッキに出てサツマイモにアルミホイルを巻くのを手伝ってくれました。火おこしが始まるとホールで遊んでいた子どもたちもテンションがあがり窓越しに今か今かと楽しみに待っている子どもたちの姿がとても可愛らしかったです。ひよこぐみからつきぐみまでみんなお腹いっぱい食べた焼きいも。お楽しみメニューのマシュマロはとろ〜りととけて、普段味わうことのない甘い味が口の中に広がりました。桃のような色あいになった焼きりんごは甘酸っぱくて「おいしー！」と声がたくさんあがっていました。ちょっぴり目に染みる焚き火の煙、ツンと鼻をつく匂い、子どもたちの心にきっと染み入っていることでしょうね。3時のおやつはいも団子と人参ケーキとヤーコンジャム&クラッカー。いずれもともにで収穫した食材です。因みに人参ケーキは、家庭用の炊飯器で作ったとても簡単にできる一品なんですよ。レシピをご紹介しますので是非お試しください。

人参ケーキ ☆ホットケーキミックス 200g
☆玉子 2個 ☆牛乳 100cc ☆砂糖 大さじ4~5 ☆油 大さじ1
☆人参 1本…すりおろす 以上、よく混ぜて炊飯器で45分で出来上がり~

秋が少し足早で近づいてきた10月でした。朝夕の気温が低くなり、ともにの床暖が活躍し始め、日が暮れるのもすっかり早くなって、夕方の園庭遊びはあっという間に暗くなっていきます。それでも「まだ遊びたい！」と元気に駆け回っているともにっこ達にたくましさを感じています。

年度初めから半年経ち、行事を終えること、そして日々の生活の積み重ねの中でつきぐみはもちろん、小さい子ども達の表情にも確実に変化が見られます。ひとつひとつの経験が成長につながっていると実感します。

雪虫が飛び始めてずいぶん経ちます。札幌の街に雪が積もるのももうそろそろでしょうか？

深まる秋を満喫しながら体を思いきり使い、長い冬に備えて、薄着や手洗いうがいの励行と、寒さや病気に負けない体作りをしていきたいと思えます。

11月の予定

4日(火)~7日(金)	身体測定(身長・体重を計ります)
11日(火)	お店屋さんごっこ
14日(金)	防犯訓練
19日(水)	お誕生会
28日(金)	避難訓練

★午睡用バスタオル2枚は、毎週金曜日に洗濯をお願いいたします。

保育所ともにのホームページを開設しています！

アクセスはこちら・・・<http://tomoni.ist.hokudai.ac.jp/link.html>

お散歩コースの紹介

ともにでは毎日いろいろな場所にお散歩に行きます。今月のテーマにもなっているお散歩の場所を紹介します。子どもたちが覚えやすいように、正式名称ではなく独自の呼び名を付けています。

- はとぼっぽ公園⇒クラーク会館と農学部の中の芝生
- クラーク公園 ⇒中央ローン
- カモの池 ⇒大野池
- 小人の森 ⇒新渡戸稲造博士顕彰碑の奥
- トトロの森 ⇒弓道場近くのサクシュコトニ川付近 等



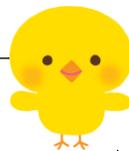
ひよこぐみだより

ひよこぐみのお散歩は出発までもが、ちょっとした冒険です。ホールまでトコトコ行ってみたり、給食室のドアにつかまり立ちをして覗いてみたり、好奇心いっぱいです。

外に出るとベビーカーや散歩車に乗っているかわいい様子を、通りすがりの人たちからたくさんの笑顔やバイバイをもらいます。アイドル気分！

「クラーク公園」の常連さんのひよこぐみ。同じ散歩先でも、成長の度合いで大きく動きが変わるひよこぐみにはぴったりの公園です。草の上がちくちくして苦手・・・という様子だったお友だちも落ち葉が増えると、枯葉のパリパリした感触がおもしろくて手を伸ばして動き回ります。歩けるようになり、楽しくてどこまでも歩いていってしまうお友だちの様子には、たくましさを感じます。

日に日に風が冷たくなってきましたが、体調に考慮しながら戸外での遊びを経験できるようにしていきたいと思います。



りすぐみだより

ともにのまわりの木々もすっかり葉を落とし、残り少ない紅葉が名残惜しそうです。

天気のよい日は外遊びがほとんどのりすぐみでは、今まで散歩車2台に分乗してお散歩に行っていました。目的地のクラーク公園や博物館の横の広場で遊んだり、カモの池や工事中の農場で働く車を見たりしていました。

先日、いちょう並木まで行こうと出発しましたが、途中で断念！最近では散歩車に乗るよりも歩きたい子が多くなり、歩いての散歩が人気です。散歩車を押ししたり、お友だちと手をつないで歩いたり、なかなか目的地までたどりつきません。

これからは、歩いて行ける所にたくさん出かけ、自然を探索したいと思います。

たくさん歩いた日のお昼寝はいつも「バタンキュー」です。



11月のテーマ「散歩」



ほしぐみだより

春先の散歩ではスタッフが決めたお友だちと手をつないで歩いていましたが、最近は『〇〇ちゃん、一緒に手つなごう！』とお互い誘いあいながら、いろいろなお友だちと手をつなぐのがとても楽しそうなほしぐみです。歩く順番もしっかり覚えていて、ちょっと順番が狂うと元の場所に戻ろうとする姿には成長した証を感じます。どんぐり、落ち葉、木の実等の《お土産》集めも大好きで『ビニール袋くーだーさい』と言ってくるのも2歳児ならではの姿ですね。毎日同じコースを歩く中で緑から茶色、茶色から見事な赤へと移り変わる秋の風情もしっかりと見届け、かさこそと鳴り響く落ち葉の上を元気に行進しながら秋を堪能。散歩先では坂をゴロゴロと転がったり、走ったり、本当にパワフルでスタッフは・・・お散歩の帰り道は『今日の給食何かなあ～？』とつぶやくのも完食することがとても多いほしぐみらしい一言で微笑ましいですよ。

はなぐみの頃から仲よくしていたTくんが10月に退所しました。新しいお友だちとも楽しく遊んでいることと思います。

にじぐみだより

「お散歩の用意をしてね」と言う靴下を履いて帽子をかぶって並んで！お散歩が大好きです。

いつも、つきぐみさんと一緒のお散歩です。2歳年上の年長さんと手をつなげるのは4人で、他は1歳年上の年中さんと手をつなぎますが、今では歩き方も上手になり時々年中さんをリードしている姿も見られます。最初の頃は、つきぐみさんが手をつないでくれるのをじっと待っていたのですが、最近ではペアの選択権はにじぐみにある様です。

春には緑の芽吹きを感じ、ちょうちょや虫を見つけては大喜びをして、秋には赤や黄色に変わる木々に感動。そして小鴨の成長を見ながら野生のリスにも遭遇し、恵まれた環境の北大キャンパスの中を散策しています。ちょっと足をのばして初めて大通公園へ行った時には「もう歩けな～い」と言われなかしら？と心配しながらの帰り道でしたが、2回目には遊具で遊び「帰るよー」と言う「えー！まだ遊びたい！」との返事にずいぶん体力がついたのだと驚きました。今日もまたつきぐみさんと手をつなぎおしゃべりに花を咲かせながら大好きなお散歩に行ってきました。

そんなにじぐみのMちゃんが10月末で退所しました。たくさん遊んで楽しかったね。元気でね。



お掃除ミニだより

「雪虫を見たよ」と言うお友だちもいると思います。園庭やデッキ、畑の周りにも色鮮やかな葉っぱが冷たい風に舞っています。掃き集めた落ち葉に季節が一気に進んだと感ずります。子どもたちの大好きな雪が降るのももう間近ですね。



つきぐみだより

つきぐみはいつもにじぐみと一緒に散歩

に行きます。初めはクラーク公園、カモの池などを中心に歩きました。鴨の親子やリスに会ったり、ドングリの実などを拾ってお土産にしながら、のんびり楽しむことができました。

しかし最近では、北大の敷地から出て、市立病院近くの公園や大通り公園まで行っています。歩く距離が伸び、横断歩道を渡る回数が増えたので、春、夏よりちょっと大変なお散歩です。つきぐみはにじぐみと手を繋いでいるので、リードしつつ(たまにされつつ…)歩きます。間を空けないよう、列からはみ出さないよう…。そうして頑張って歩くと楽しい遊具が！到着するとみんな目がキラ～ン☆です。長い道のりもなんのその、公園でめいっぱい遊んでいます。体力もずいぶんついてきましたね。

また、先日のお弁当の日には、つきぐみだけで青少年科学館へ行って来ました。札幌駅まで歩き、JRに乗って科学館へ、という長い道のりでしたが、いつも通り歩くことが出来ましたよ。これまでの経験(長い距離を歩く、横断歩道を渡る、北大の博物館を見学する…)のおかげですね。子どもたちの自信に繋がりが、また、とっても楽しい思い出にもなりました！

いつも一緒に遊んでいたAくんが10月末で退所し寂しくなりましたが、新しい仲間がやってきました。水色帽のHちゃんです。よろしくお願ひします。



給食室ミニだより

収穫の秋、実りの秋と言われるこの季節は沢山の食材が出回ります。近年は時季を問わず買い求める事はできますが、やはり旬の材料は積極的に摂りたいものです。何の魚、どの野菜や果物が旬なのか食事中的話題のひとつとして登場させてみてはいかがですか？

